

富田城の魅力を全国へ ～月山富田城まちづくり委員会～



▲月山富田城周辺の環境整備活動の様子。

◀尼子氏の大河ドラマ実現に向けてのぼり旗を作成し、田中市長へのお披露目を行いました。署名は市役所安来庁舎や歴史資料館などで受け付けています。

日本百名城、月山富田城。その魅力を広め、後世に伝えるべく「月山富田城まちづくり委員会」が活動を進めています。

令和5年2月、これまでそれぞれに活動を行っていた3団体が合併し、「月山富田城まちづくり委員会」が設立されました。

同会は「観光ガイド部」「手作り鑑かぶと部」「環境部」「広報部」「総務部」からなり、個人65人と15団体が月山富田城の振興に関わる活動を行っています。

活動に関わるのは会員だけに限りません。年に3回行う環境整備活動では、地元自治会や建設会社、観光協会なども協力し、約80人の体制で草刈りや枝打ち作業を行います。富田城の散策コースは「こんなきれいな城跡は他にない」と訪れた人からも好評です。

同会は広報活動にも力を入れており、令和6年には「尼子氏を大河に」と大河ドラマ化に向けた署名運動を開始しました。署名は、令和7年4月現在で約3000筆を集めています。

さらに、かつて尼子氏の支城であった「尼子十旗」の関係団体との連絡会を結成。お城EXPOへの出展など、連携した広報活動を始めました。

会長の平原金造さんは、「今後も月山富田城の魅力を発信し、地域を盛り上げていくとともに、次の世代に伝えていくための活動を進めていきたいです」と今後の抱負を語りました。

編集後記

▼令和3年6月号からスタートした『まちのタカラ』。毎月、地域で活躍している団体や活動を紹介してきましたが、今号で一区切り。7月号からは『ちよっこしレシピ』を裏表紙に引越します。毎回せっかくの一品が白黒で残念に思っていました。カラーでお届けしますので、ぜひ作ってみてください。(た)

▼4月はさまざまな春のイベントが開催されました。取材に伺うと、たくさんの方々の笑顔を写真に収めることができ、その魅力を実感しました。名所と呼ばれる場所でも、自分では訪れたことがない場所が多くあります。実際に足を運んで安来の魅力を知り、それを伝えられるよう努めたいと思います。(山)

安来市の人口と世帯数 R7.4.30現在

人口合計 / 34,825人
(男:16,796人 女:18,029人)
世帯数 / 14,255世帯

